



## 展覧会名

「ジュエリーのいろは ―【い】“いま”へ続くジュエリーの山梨―」

## 会 期

2014 年 10 月 24 日（金）－ 2015 年 2 月 16 日（月）

## 会 場

山梨ジュエリーミュージアム

山梨県甲府市丸の内 1-6-1 山梨県防災新館 1 階（山梨県庁）

## 料 金

無 料

## お問合せ

山梨ジュエリーミュージアム TEL 055-223-1570

## 展覧会概要

当ミュージアムでは山梨ジュエリーを身近に感じていただくため、「ジュエリーのいろは」と題した展覧会を 3 回のシリーズで開催いたします。

第 1 回 ジュエリーのいろは ―【い】“いま”へ続くジュエリーの山梨―

第 2 回 ジュエリーのいろは ―【ろ】ジュエリー 装いの“ロジック”―（仮題）

第 3 回 ジュエリーのいろは ―【は】“流行（はやり、Fashion）”とジュエリー―（仮題）

今回の第 1 回展「ジュエリーのいろは ―【い】“いま”へ続くジュエリーの山梨―」では、明治の文明開化の中で誕生し、大正・昭和・平成と激動の時代の中で進化を続けた山梨ジュエリーと、デザイナーや職人たちによる、より身近なジュエリーを目指す多様な試みとしての“いま”の山梨ジュエリーの、合わせて約 40 点を展示します。また山梨ジュエリーの出来事と時代背景や当時の写真などを綴った年表も展示します。展示を通じて「山梨ジュエリーの未来」の姿を想像していただくきっかけとなれば幸いです。

なお、第 2 回の展示（2015 年秋 開催予定）では着用する人の個性や TPO に合わせたジュエリーのコーディネートなど、暮らしの中でのジュエリーの活かし方を提案する展示を予定しています。また第 3 回の展示（2016 年秋 開催予定）では、ファッションの「はやり」を反映したジュエリーのバリエーションを紹介する予定です。ご期待ください！

## 主な展示作品



桜彫円錐形筭  
明治時代初期  
山梨大学所蔵



紫着色帯留  
大正時代初期  
山梨大学所蔵



プレスレット・イヤリング・  
ネックレス  
昭和 20 ～ 30 年代頃



リング  
昭和 30 年代頃



ペンダント  
昭和 50 年代頃



バングル「晶 -Shou-」  
平成 26 年



## 同時開催

## 「世界の双晶展」

2014年10月24日(金)－12月1日(月)

協力：東京大学総合研究博物館

10月24日(金)から26日(日)にかけて初めて開催される「やまなし国際ミネラル＆ジュエリーショー」開催を記念して、鉱物学的に希少性の高い「双晶」を集めて展示します。山梨大学が所蔵し、当館で常設している双晶を始め、東京大学総合博物館から日本最大級の山梨県産双晶も展示されます。

※双晶とは…字のごとく双子の結晶のことですが、単に接しているだけでは双晶と認められず、一定の角度で接している場合のみ「双晶」となります。



所蔵：山梨大学

## 「山梨宝飾デザイナー協会展 2015」

2014年12月6日(土)－2015年1月12日(月・祝)

主催：山梨宝飾デザイナー協会

## 「第4回水晶彫刻若手作品展」

2015年1月17日(土)－2月16日(月)

主催：山梨県水晶美術彫刻協同組合青年部

## 体験工房のご案内

山梨ジュエリーミュージアムでは、土、日、祝日にジュエリー制作が体験できるプログラムをご用意しています。ジュエリー産地、山梨で活躍している職人の指導のもと「山梨ジュエリー」のワザを体験できます。



## 広報用画像

本展覧会をご紹介して頂ける場合に限り、上記掲載の作品画像データを提供いたします。当館サイトからダウンロードできますので、メールでお問い合わせください。ダウンロードアドレスをご連絡します。なお、お問い合わせの際は、下記内容を合わせてお知らせください。

- |                    |           |
|--------------------|-----------|
| ① 希望する作品画像の番号・タイトル | ④ 所在地・電話  |
| ② 媒体名・掲載(公開)予定日    | ⑤ メールアドレス |
| ③ 御社名・ご担当者名        |           |

【重要】プレス画像のご利用にあたって、必ずお読みください。

- ① プレス画像の利用は、当該画像に係る展覧会または当館に関する記事掲載の目的での利用に限ります。
  - ② プレス画像の掲載に際しては、作家名、作品名、作品情報など所定のクレジットを必ず記載してください。
  - ③ 校正の段階で原稿を山梨ジュエリーミュージアム 広報担当宛(jewelry-museum@pref.yamanashi.lg.jp)にお送りください。
  - ④ プレス画像は全図でご使用いただき、トリミングや文字乗せ等は行わないでください。また、画像が無断で第三者に利用されることのないよう、コピーガード、転載不可の明記など、必要な措置を講じてください。
  - ⑤ 画像データは使用後速やかに破棄してください。データの保存および第三者への提供はお控えいただくようお願いします。
  - ⑥ 取材の内容及び借用画像が収録・掲載されたサイト・番組等はDVD1枚、印刷物については、現物を1部もしくはコピーの場合は3部ご寄贈ください。
- 媒体掲載にご使用いただける印刷用の高解像度(350dpi)とオンライン用の低解像度(72dpi)の2種類の画質をご用意しております。